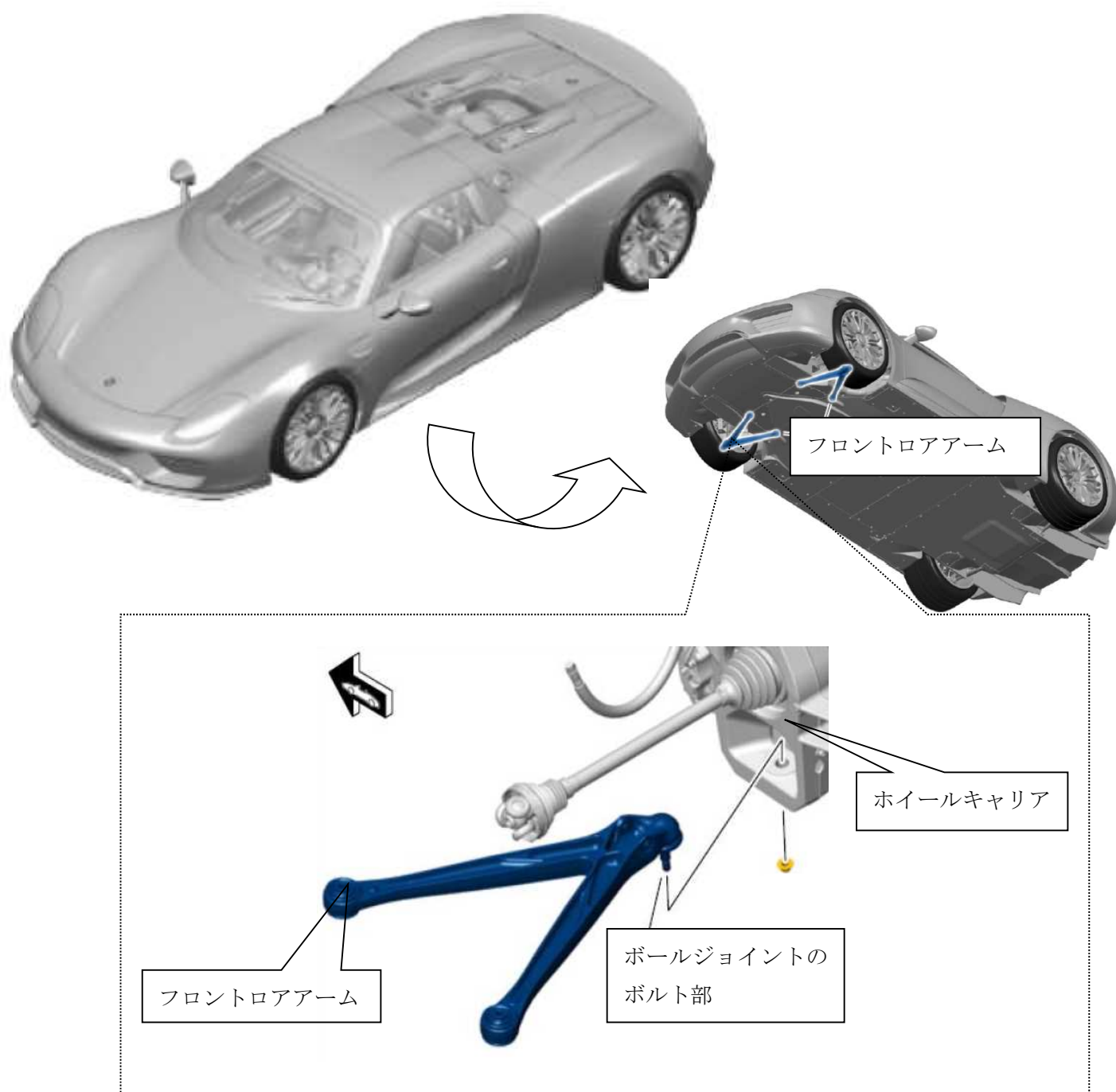


改善箇所説明図



基準不適合発生箇所

フロントロアアームにおいて、ボールジョイントのボルト部の防錆設計が不適切なため、使用過程において、当該ボルトが腐食するものがある。そのため、当該ボルトの強度が低下して破損することで、ロアアームとホイールキャリアが分離し、ハンドル操作が正常に行えなくなるおそれがある。

改善措置の内容

全車両、左右のフロントロアアームを対策品に交換する

注：□は改善部品を示す